



後原中央東地区第一種市街地再開発事業
(S4タワー)



プロジェクト概要

当プロジェクトは、首都高速道路の整備と再開発事業を、立体道路制度を活用して同時に進めたケースである。

敷地の北側地下を首都高速埼玉東西連絡道路が貫通しており、その上層部(地下)を駐車場、地上部は公開空地という土地利用になっている

建物は1~2階が店舗及び事務所、3~32階が住宅(263戸)である。

道路敷を立体的に重複利用することにより土地の有効利用が図られた今回の事例は、既成市街地における道路整備のあり方として一つのモデルとなるものと自負している。

詳細情報

建設地	さいたま市中央区
建築主	後原中央東地区市街地再開発組合
再開発コーディネーター	(株)アイテック計画
設計/監理	山下設計・アイテック計画JV
デベロッパー	(株)コスモスイニシア
施工	(株)銭高組
構造/規模	RC造 地下1階 地上32階
地区面積	約 6,700㎡
敷地面積	約 4,100㎡
延べ面積	約35,000㎡
都市計画決定	平成 9年11月
組合設立認可	平成10年10月
権利変換計画認可	平成11年12月
竣工	平成14年 9月

